



iwork-pro.jp

クリックして
Webサイトへ
アクセス

コミュニケーション広報ツール

2023

11

アイ・ワーク News

iwork News Vol.7



Exhibition Booth

“展示ブースもやっちゃいます”

2号つづけて登場、“デジタルかあさん”横瀬です。今回は“かあさん”関係ないです。

10月4日～6日インテックス大阪で行われた「ものづくりワールド大阪2023」に岩元と行ってきました。京都の中島製作所様のブース「展示パネル」「動画」「Webサイト」を作らせていただいたので、現場確認です。

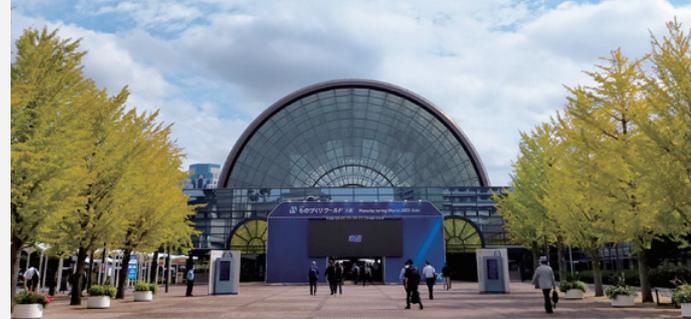
展示会のブースデザインはあまり経験がなく、クライアント様と試行錯誤しながら作り上げていきました。取り扱いサービスをわかりやすく説明しようとすればインパクトが薄くなるし、目に止まるようにインパクトを重視すると何を伝えたいのかわかりにくくなる…ここは岩元の経験が頼りになりました。パネルのデザインを見て話しかけてこられた方もいらっやっったとお聞きして、とても嬉しくなりました。動画作成も含め貴重な経験をさせてもらったと感じています。

他のブースも見て周り、次はこうしよう、ああしようと2人で盛り上がりました。そのうちアイ・ワークも展示会である!?とか(笑)子どもたちのグッズを作ったりするので、かあさん的には出展企業の方が配布されていたオリジナルグッズに興味津々でした。

いろいろとアイデアをもらってうずうずしていますので、展示会参加予定がありましたらぜひアイ・ワークへお声がけください!パネル・ポスターから動画、オリジナルグッズまで全部やりますよ!



“デジタルかあさん”
ディレクター 横瀬
M.YOKOSE



ドキド

キ。ワクワク。止まらない。



“いきいき栃木っ子”
デザイナー 村上
S.MURAKAMI



TAKEO PAPER SHOW 2023に行ってきました——!

はじめまして。みなさまこんにちは。i workに入社して3ヶ月がすぎた新人村上です。まさか、栃木のど田舎から京都の会社に入社するとは夢にも思いませんでした。わたしはデザインが好きで、紙が好きです。(webデザインも興味津々であります。)
ご縁って不思議ですよ。どうぞよろしくお願いいたします!

さて、みなさま、竹尾さんはご存知ですか。ご存知の方がたくさんいらっしゃると思いますが、さまざまな種類の紙を扱った紙屋さんののです。
もう! 学生の頃からの憧れ!! (ミーハー心が燃える!! ギャース!!)ドキドキが止まらない!! そんな竹尾さんが紙の新しいあり方を提案する展示。不定期に行われているのがTAKEO PAPER SHOW!!
日本デザインセンター原デザイン研究所さんを中心にデザイナーさんや建築家さんなどさまざまな職種の方々を巻き込んで、紙そのものに対して真摯に向き合い新しい提案をしていく内容のドキドキワクワクがギュギュギュッと詰まった、夢のあるテーマパークのような展示なのです!!

今回のテーマは、「PACKAGING-機能と笑い」です。内容は3部構成で高知県のデザイナー梅原真さんがキュレーター役の「笑い」。竹尾さんの多彩なファインペーパーを30銘柄以上紹介する「紙と循環」。そして13組のクリエイターによる近未来の「PACKAGING」。もう、濃厚な時間を過ごさせていただきました!

第1部の「笑い」は、世の中にあるパッケージを、真面目や、型やぶり、魔球など、梅原さんが35種類用意したワードにマーキングし、その魅力を語った展示でした。
栃木県の宇都宮が誇る黄ぶなの「黄ぶなっこ最中 プチギフト」もチョイスされていて、いきいき栃木っこの村上も感無量でした。

第2部の「紙と循環」は、木から紙へのサイクルが奥深く学べる展示です。(ざつくりでごめんなさい。)最後の最後、新商品の紙見本もいただきました! ほくほくです。

そして、第3部の「機能」。個人的に、お煎餅を食べるときに割ることで生まれる不揃いな破片たちから着想した「おいしいかたち」。直方体の箱を不揃いな小片の箱に分割した設計システムを開発し、パッケージ化した提案です。そして、紙に液体という新たな状態を与えて日本酒のパッケージを提案した「塗紙-NURIKAMI-」。その他、紙コップの縁に着目し展開した「Paper tube flowers」などが好きだなーと感じました。紙を徹底的に多角度から向き合ったからこそできる「一枚」も圧巻でした。もうお腹いっぱいです。

巡回展示もおこなうそうですので、機会があればぜひ足を延ばしてみたいかたがでしょうか。そして、淀屋橋見本帖では「竹尾パーショウの歩み」巡回展が11/26まで開催中ですー!

